

## 〈 セミナーのご案内 〉

● 配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

回 覧 

--	--	--	--	--

高等教育活性化シリーズ 318 (通算 648 回)

2016 年 5 月 30 日 (月)

教育・研修の義務化への実践対応――

# 研究倫理教育の責務とプログラム展開 V

高等教育活性化シリーズ 322 (通算 652 回)

2016 年 6 月 17 日 (金)

課題先進国日本を拓く――

# 科学イノベーションの政策展開と大学の責務

教育・研修の義務化への実践対応――

# 研究倫理教育の責務とプログラム展開 V

～ガイドラインの運用状況／不正事案の動向／倫理教育の実際～

- ※ ガイドラインの履行状況～書面及び現地調査の結果／27 年度の不正事案～態様と防止策
- ※ [APRIN] 公正研究・研究倫理の推進組織の創設／経緯と目的／組織運営と活動内容
- ※ [JSPS] 研究倫理教育・研究への支援／eラーニングコース「eL CoRE」の実際
- ※ [東北大] 研究不正防止から責任ある活動推進へ／4 つの実施指針／教材・プログラム開発
- ※ [立命館大] 憲章と倫理規程／人・動物実験と利益相反の指針／院生教育／教員の宣誓書

### ● 講 師 ●

広瀬 登 氏 / 文部科学省 科学技術・学術政策局 人材政策課 研究公正推進室長  
浅島 誠 氏 / (一財) 公正研究推進協会 理事長  
児島 明佳 氏 / (独) 日本学術振興会 研究事業部 研究事業課長  
羽田 貴史 氏 / (国) 東北大学 総長特別補佐 (研究倫理担当) 公正な研究活動推進室長  
牧川 方昭 氏 / 立命館大学 研究部長 理工学部 教授

2016 年 5 月 30 日 (月) 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)

課題先進国日本を拓く――

# 科学イノベーションの政策展開と大学の責務

～第 5 期科学技術基本計画への対応／公募型資金助成の強化～

- ※ 第 5 期科学技術基本計画と学術界への期待／イノベーションを拓く研究開発と人材育成
- ※ イノベーションの源泉としての学術の振興／科研費改革の現況～審査システム／研究種目の見直し
- ※ [AMED] 医療・ライフサイエンス研究の推進施策／基礎から実用化／研究開発・環境整備助成
- ※ [NEDO] エネルギー・環境・産業技術の推進施策／10 年、20 年後への技術戦略と展開

### ● 講 師 陣 ●

鈴木 敏之 氏 / 文部科学省 研究振興局 学術研究助成課長  
大武 喜勝 氏 / (国研) 日本医療研究開発機構 経営企画部 次長  
川合 知二 氏 / (国研) 新エネルギー・産業技術総合開発機構 技術戦略研究センター長  
土井美和子 氏 / (国研) 情報通信研究機構 監事 日本学術会議 会員 第三部 副部長

2016 年 6 月 17 日 (金) 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)



[ 参加要領 ]

日時： ■高等教育活性化シリーズ 318 研究倫理教育の責務とプログラム展開Ⅴ  
 2016年5月30日(月) 10:00~16:40  
 ■高等教育活性化シリーズ 322 科学イノベーションの政策展開と大学の責務  
 2016年6月17日(金) 10:00~16:50

会場： 剛堂会館(明治薬科大学) 会議室(東京・麹町)  
 千代田区紀尾井町 3-27 TEL 03-3234-7362  
 (東京メロ有楽町線「麹町駅」1番出口より徒歩4分、または JR 中央・総武線「四ツ谷駅」麹町口より徒歩10分)

参加費	ご一名(資料代を含む) 下段は高等教育同人(☆)	メディア参加 同(資料及び音声 CD 送付)
高等教育活性化シリーズ 318 研究倫理教育の責務とプログラム展開Ⅴ	40,000 円(税込) 同人 20,000 円(税込)	41,000 円(税、送料込) 同人 21,000 円(税、送料込)
高等教育活性化シリーズ 322 科学イノベーションの政策展開と大学の責務	25,000 円(税込) 同人 13,000 円(税込)	26,000 円(税、送料込) 同人 14,000 円(税、送料込)

※メディア参加とは会場に来られない方の参加形式で、開催後に当日配布資料及び音声 CD を送付します。  
 ※なお、当日参加とともに、音声 CD をご希望の方には、特別割引いたしますのでお問い合わせ願います。  
 ※参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。  
 ※受講証及び会場の地図の送付をもって参加受付となりますので、必ずご確認ください。

支払方法： 銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。

みずほ銀行麹町支店 普通 1159880 三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767

三井住友銀行麹町支店 普通 7411658 \*郵便振替：00110-8-81660

口座名 (株)地域科学研究会

(ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます)

インターネットでのご案内は⇒<http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/> E-mail: [kkj@chiikikagaku-k.co.jp](mailto:kkj@chiikikagaku-k.co.jp)

☆高等教育計画経営研究所同人は KKJ の HP でご確認ください。

☆ ご案内をパンフからメールにシフトしております。ご登録くださいませ。

お申込み・お問合せ



地域科学研究会  
 高等教育情報センター

東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106  
 TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993

キリトリ線(※参加申込みの折は必ずお送りください)

研修会参加申込書

2016年 月 日

(□に✓印を入れてください)

- 高等教育活性化シリーズ 318  
**研究倫理教育の責務とプログラム展開Ⅴ**  
 高等教育活性化シリーズ 322  
**科学イノベーションの政策展開と大学の責務**

- 一般  同人  
 当日参加  メディア参加

- 当日参加  メディア参加

- 支払方法  当日払い  銀行振込  郵便振替  
 必要書類  請求書  見積書

勤務先 \_\_\_\_\_  
 〒 \_\_\_\_\_

連絡部課・担当者名 \_\_\_\_\_

所在地 \_\_\_\_\_

メールアドレス \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
10:00 } 10:50	<p>□ ガイドラインに基づく取組状況と不正事案                      ～公正な研究活動の推進に向けて～                      文部科学省 広瀬 登</p> <p>1. ガイドラインの履行状況調査の結果                      (1) 書面調査～ 取組方針／体制の整備／研究倫理意識の醸成／                      研究データの保存・開示／不正行為への対応／検討課題                      (2) 現地調査～ 研究機関における取組事例</p> <p>2. 平成27年度に報告を受けた不正事案                      (1) 不正行為の態様 (2) 研究機関が行った措置と再発防止策                      (3) 文部科学省における今後の対応 (質疑応答)</p>
11:00 } 12:30	<p>□ [APRIN] 公正研究・研究倫理の推進組織創設と今後の展開                      ～大学・研究機関及び研究者への支援プログラム～                      公正研究推進協会 浅島 誠</p> <p>1. 創設の経緯と目的                      2. 組織・運営の特質と役割                      3. 具体的な活動内容 (質疑応答)</p>
13:30 } 14:20	<p>□ [JSPS] 研究倫理教育・研究への支援施策                      ～研究倫理eラーニングコース[eL CoRE]について～                      日本学術振興会 児島 明佳</p> <p>1. 資金配分機関としての取り組み                      2. 研究倫理eラーニングコース[eL CoRE]について                      (1) システム概要 (2) 第1章 今なぜ、責任ある研究活動なのか?                      (3) 第2章 研究をめぐる事例 (4) 第3章 研究費の使用をめぐる不正事例                      (5) 第4章 科学の健全な発展のために、見過ごせない事例                      (6) 第5章 社会の信頼を確立するために、見過ごせない事例                      (7) 第6章 今、科学者に求められていること</p> <p>3. 大学等研究機関での活用方策                      (1) 団体受講・管理 (2) 科研費申請時の取扱い (質疑応答)</p>
14:30 } 15:30	<p>□ [東北大] 研究倫理教育の構築の取り組み                      ～研究不正防止から責任ある研究活動推進へ～                      東北大学 羽田 貴史</p> <p>1. 東北大学における研究倫理への取り組み                      (1) 「公正な研究活動のための東北大学行動規範」と関連規範の構造                      (2) 専門分野に見る研究倫理の特徴 (3) 研究倫理教育の現状と課題</p> <p>2. 2014年文科大臣決定ガイドラインへの対応                      (1) 学士課程からシニア教員まで対象とする研究倫理教育実施指針                      (2) 研究データ等保存及び管理に関する指針                      (3) 責任ある発表ー公正な研究推進のための共同研究実施指針                      (4) 研究公正アドバーザーの設置ー若手研究者支援実施指針</p> <p>3. これからの課題                      (1) よい教材の開発 (2) 事例の集積と相談体制                      (3) 研修プログラムの開発と認定 (4) 調査・研究・情報の共有 (質疑応答)</p>
15:40 } 16:40	<p>□ [立命館大] 研究倫理教育と研究支援体制                      ～研究倫理体制の整備から倫理教育の展開まで～                      立命館大学 牧川 方昭</p> <p>1. 立命館大学の研究体制                      (1) 研究機構を中心とした研究体制 (2) 研究部による研究支援体制</p> <p>2. 研究倫理規程、研究倫理支援体制                      (1) 立命館憲章と研究倫理規程 (2) 人を対象とする医学系研究倫理指針                      (3) 動物実験に関する研究倫理指針 (4) 利益相反に関する倫理指針</p> <p>3. 研究倫理教育の実践                      (1) 大学院生、若手研究者の研究倫理教育 (2) 教員への教育と宣誓書                      (3) 研究倫理審査委員 (4) アクティブラーニングと研究倫理の課題 (質疑応答)</p>

時間	講義項目 (改訂があり次第HPへ公開)
10:00 } 11:30	<p>□ 科研費改革の現況                      ～イノベーションの源泉としての学術の振興～                      文部科学省 鈴木 敏之</p> <p>1. 科学技術基本計画と学術研究                      (1) 第5期計画の特徴－学術政策の観点から (2) 「イノベーション」をめぐる留意点</p> <p>2. 科研費の概要                      (1) 制度の概要 (2) 応募・採択等をめぐる状況</p> <p>3. 科研費改革の現況                      (1) 改革の趣旨・背景 (2) 審査システムの見直し                      (3) 研究種目の見直し</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
11:40 } 12:40	<p>□ [AMED] 医療・ライフサイエンス研究の推進施策                      ～基礎から実用化／研究開発と環境整備への助成～                      日本医療研究開発機構 大武 喜勝</p> <p>1. 日本医療研究開発機構の設立の背景                      2. 二つの新しい法律、「健康・医療戦略」、「医療分野研究開発推進計画」                      3. 日本医療研究開発機構の体制とミッション                      4. 平成28年度予算                      5. 設立後の主な取組・課題</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
13:50 } 15:10	<p>□ [NEDO] エネルギー・環境・産業技術の推進施策                      ～10年後、20年後をにらんだ技術戦略の策定と展開～                      新エネルギー・産業技術総合開発機構 川合 知二</p> <p>1. NEDOにおける事業の流れ                      2. 技術戦略研究センターの紹介と取組                      3. 事業紹介</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
15:30 } 16:50	<p>□ 第5期科学技術基本計画と学術界への期待                      ～科学技術イノベーションを拓く研究開発と人材育成～                      情報通信研究機構 土井 美和子</p> <p>1. 第5期科学技術基本計画の概要                      (1) 現状認識と課題 (2) 日本学術会議からの提言                      (3) 未来の産業創造と社会変革—「超スマート社会」の実現 (Society 5.0)                      (4) 基盤的な力の強化 (5) 人材、知、資金の好循環システムの構築</p> <p>2. オープンイノベーションに資するオープンサイエンス                      (1) オープンサイエンスの論点整理                      (2) 研究データ基盤整備とデータ生産や流通の研究者キャリア設計</p> <p>3. 大学の経営の革新—産業競争力懇談会からの提言                      (1) 技術と市場の見える人材育成の方法 (2) 大学の経営改革</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>